

「好奇心」

いつも新しいことを経験したい。そういう好奇心を持つと毎日が楽しくなる。
無謀だと人に言われても、自分なりのやり方で試験的にやってみる。考えてばかりいないで、恐れず挑戦する。そういう能動的な態度で行動しているうちに新しい発想が湧いてくる。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

耳を澄ますと、木から木へ飛び回る鳥の元気な声が聞こえ、興味を持った子どもたちと一緒に「春探し」に出かけました。「タンポポがあったよ」と嬉しそうに見つけ摘み、どくだみの葉の匂いの強さに気づき、桜の実が落ちていると「赤ちゃんさくらんぼ」と拾い集め、蟻が虫を運ぶ様子を見るなど、色や感触、色、匂いなどを感じ沢山の気づきや発見があったようです。心が動かされ、触れたり確かめたりする実体験の積み重ねから好奇心は育まれていきます。「きれい」「不思議」「面白い」と感じることは「知る」という学びへの第一歩となります。園生活において楽しい、もっと知りたい、試したいの気持ちを大切に、時には失敗することがあっても諦めない心の強さや自信へと繋がっていくよう支えながら、充実感と満足感を味わい、想像力や発想力を伸ばしていきたいと考えております。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

5月聖句

主よ、お話ください。僕は聞いております。

サムエル記上 3章9節

5月主題

「どれどれ」0歳

- ・神さまに守られ、それぞれのペースで園生活に慣れていく。
- ・安心してできる大人のそばに、ありのままにいられる。
- ・草花や小さな虫を見たり触れたりする。

「どれどれ」1・2歳

- ・祈りや賛美が気持ちよくうれしい時になる。
- ・自分の周りに目が向いて関わろうとする。
- ・自然の音や色に気付いて触れていく。

～子どもたちの姿～

青空の下でのびのびと泳ぐこいのぼりのように、元気に戸外あそびを楽しんでいる子どもたち。園生活にも慣れ「〇〇さんは来る？」と友だちのことを心待ちにする姿も見られるようになりました。石井式漢字絵本『たんぼぼ見つけたよ』が好きで「探しに行きたい」と散歩に出掛けました。黄色い花を見つけると「これかな？」「違うね」と絵本の言葉を模倣しながら友だち同士での会話も弾んでいました。「あ！あったよ」「たんぼぼ見つけた」と満面の笑みを浮かべ触れたり匂いを嗅いだりする様子が見られました。

これからも、自然に親しみながら、感性を育めるような活動を取り入れていく予定です。



【5月の讃美歌】

きよいあさあけて

【5月のうた】

こいのぼり ぞうさん
こどりのうた

	月	火	水	木	金	土	日
5月の予定表	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
	8	9	10	11 身体測定	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22 避難訓練	23	24	25 誕生日会	26	27	28
	29	30	31 クレイシュ通信				

◎天候によって服装の調節ができるよう、着替え袋の中へ薄手の長袖と半袖の着替えを用意してもらえようようにお願いします。
◎爪が伸びていると遊んでいる際に引っかけて割れてしまったり、友だちや自分を傷つけてしまう可能性がありますので、正しい爪の長さにするようお願い致します。